

## ～飛騨市民カレッジ開催レポート 第26号～

2025年2月10日(飛騨市民カレッジ Facebook ページより)

【2/9開催！ジブリをさまざま視点から見てみよう】

飛騨市民カレッジ「ジブリのさんぽ～さまざまな視点からジブリのアニメーションを見てみよう～」が、2月9日(日)に開催されました！講師は東京の大正大学の教授で、授業でジブリのアニメ分析を行っていらっしゃる伊藤 淑子氏です。

この会は、国民的アニメスタジオであるスタジオジブリの作品をただ楽しむのではなく普段考えない視点でジブリ作品を捉え、物事を考える上での新しい視点を見つけることを目的として開催。

- ・『となりのトトロ』を支える社会構造
- ・『千と千尋の神隠し』の千尋が体験した成長
- ・『風立ちぬ』や『となりのトトロ』から見るケア(誰かの世話をすること)の評価されづらさ

など今まで「面白い」だけで完結していた物語を深掘りし、別の視点で見ることで浮き彫りになってくる社会課題について先生が解説。それを聞いて参加者はそれぞれの思ったことや経験をグループ内で対話し深める。といった流れで行われ、ジブリ作品という国民的題材を通して非常に深い対話が行われていました。

参加者の方からは

- ・何気なく見ていたジブリ作品を、様々な視点で解説されて、とても興味深い講義だった。
- ・中身の濃い色々考えさせられたお話だった。

などの感想をいただきました！

